

# おおとり会だより



## 同窓会室からおおとり会館へ

会長 牛 木 琴

昭和から平成にとの年号の変化が、只呼称のそれだけではない世代の移り変わりも予感される今日のごろですが、皆様方には各々の御立場で益々ご活躍の事と存じ上げます。

母校女子大は、県立総合大学構想がはつきり打ち出されてから入学した一学年を残すのみとなり、草薙のかつてのお茶の道女子大とたわむれ呼んだ学び舎は、欧州の城砦を思わせるような煉瓦造りの県大のキャンパスと大きく様変わりしました。

お願いして参りました。県及び大学の理解あるご好意のもと、実現の運びとなりました事を御報告申し上げます。皆様方ご存知の女子大の建物として、唯一残された図書館の三階の12のスペースを、応接室及び会議室、事務室、書庫の三部屋に改装して使用させて頂きます。会館及び同窓会の今後の運営に關しても、コーヒーションップ、宿泊施設の経営、婦人講座、生涯学習講座の開催等いろいろ意見が出され検討しています。取り敢えず無理のない運営をし組織を整備して、母校の存続無きが故に一層會員相互の繋りを密にしてゆくことが先決と云うことになり、この線ですすめて参りたいと思っております。

一昨年「おおとり会だより」で申し上げました拠点確保の問題は、女子大のあかしを残すためと、全国にひろがる同窓生のよりどころとしての拠点を、県大の中に残したいとの念願をもって県当局に

手初めに、毎年会報を発行します。組織の強化と云う事で、各毎に組織を充実して同窓会館の運

営を中心し、追々と各々がよりよい社会参加をするための手助けが出来るとは位置づけ、体制づくりが出来たらと考えております。まずは會員の協力が第一、何事も前進あるのみ、そしてゆくゆくはクラブ室も含めて図書館の建物全体をおおとり会館と呼べたらと念願してやみません。

何故におおとり会館かと問われたら、女子大同窓会とおとり会館であり、女子大は県立大の母体なのだからと答えることで、県立大の中に未永く女子大の足跡を残すことが出来るのではないかと思います。

県立美術館及び県立中央図書館、県立大学の建物の連なる日本平の丘陵は美しく整備され、その点景の中に富士山が在ることで、まさに日本一のすばらしい文京地域となりました。

ご遠方の方も是非機会をつくってお立寄りになって下さい。そして同窓会館をのぞいて見て下さい。

# おおとり会は

# その後

六十二年度「おおとり会検討委員会」から同窓会のすすめ方について提案が出されました。

それを踏まえてこの一年、同窓会は変わってきています。その主な動きについて報告しましょう。

## 同窓会の組織を 充実するために

●学科別組織のまとまりは、食物と国文学科ができています。被服と英文はクラス幹事の連絡網づくりを完了した段階です。被服学科は五十八年に大学十回く十二回の卒業生を中心に被服学科同窓会結成の動きがあり、「被服学科同窓会だより」を二回発行しています。その後、たち消えとなり惜しまれていますので、これを手がかりに学科同窓会の発足が期待できると思われれます。

●組織を充実するためには、個々の会員の所在をたしかめ、会員名簿を充実することが必要です。それで、クラス幹事は、クラスメートの住所確認をして下さい。

昨年の「おおとり会だより」は同窓生四五五〇人の約三分の二に届い

たのみです（住所不明や返送が多い）ちなみに、食物学科は名簿の整備がすすんでいるので、住所不明と返送分を積算して、会員の九割以上の方に届いていると思われれます。

●会をすすめる上で、議決機関として理事会を設けました。

学科別に理事六名（短大三、大学三）を選出し、おおとり会の役員（正副会長と会計）が加わって二十七名の構成です。任期は二年、次期から三役は理事の互選になる予定です。理事会は六十三年度四回開催して次のことを行ってきました。

## 同窓会の運営

●会のすすめ方を協議した結果、理事会が執行部を兼ねて運営に当ることが決まりました。

会をすすめる部門別活動

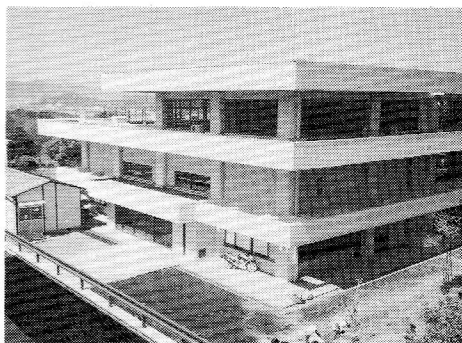
- 名簿の整備
- 会計・予算・資金問題
- 事業部の 総会の開催
- 会報の発行
- イベントの企画

理事のメンバーが部門別に役割を担って、会の整備と活性化をはかり

ます。

## 拠点施設の開設

同窓会の部屋が旧図書館の三階にできました。備品等、大学の払下げを受けて室の体裁を整えてきました。が、ポットや茶器等消耗品の用具は会員の皆様から寄贈していただくことにしましたのでご協力願います。事務局要員は、とりあえず各科で分担してボランティア活動を行います。

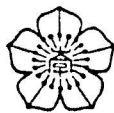


学生クラブ室B棟・3階同窓会室

## 事業・あれこれ

会報は年一回、全員に配布する方針で発行します。今回は五〇〇〇部郵送料他を含めて約四〇万円です。会員の住所が不確かだと経費も手間も無駄になりますから名簿の整備が急がれます。届出を忘れずに!! イベントも検討されていますが、

科別同窓会の事業も全体の中に位置づけて、交流ができるような仕組みにしたらいのではありませんか。総会は恒例により、当番幹事の企画運営で行われます（案内参照）



一日大学生に  
もどってみませんか

レンガの美しいキャンパスの中、女子大時代からの図書館の建物が全面改装され、学生クラブ室と共に明るい部屋に一新し、見晴らし抜群の三階におおとり会同窓会室がオープン致しました。

活動が軌道にのるまで当分の間、学科別の当番制で、部屋の管理をしていきたいと思えます。

七月迄左記の表どおりボランティアを募ります。十一時より二時ごろまで在室し、仕事は郵便物及び名簿変更等の受付、基金の整理等です。（鍵は大学事務局で保管）

## 同窓会の会計・運営

今までと異り、拠点施設の整備や維持管理と活動資金が必要でです。同窓会費の徴収は終身会費（卒業時に納入し会員となる）や科別同窓会費とも重なり好ましくないので、同窓会基金を集めることになりました。

4月	第1週	火金	第2週	火金	第3週	火金	第4週	火金
	英文科		国文科		被服科		食物科	
5月	第1週	火金	第2週	火金	第3週	火金	第4週	火金
	英文科		国文科		被服科		食物科	
6月	第1週	火金	第2週	火金	第3週	火金	第4週	火金
	英文科		国文科		被服科		食物科	
7月	第1週	火金	第2週	火金	第3週	火金	第4週	火金
	英文科		国文科		被服科		食物科	

### 英文科

#### 実藤先生をお訪ねして

昨年七月の暑い日、私は同期生の小島京子さんとともに、実藤先生をお見舞いしました。沢山の書籍や絵画のあるお部屋に通されてお待ちしますと、奥様と御一緒に、杖をついた先生がゆっくり入って来られました。腰を下ろされ、御挨拶を交した時、心配しておりましたよりは、お顔の色も良く、安心いたしました。道路を横切ろうとして転倒され、入院なさったとか。年をとってからの転倒には気をつけなくてはとお教えいただきました。私共の学生時代、

連絡先

☎牛木 琴

☎高成田和子

☎岩本陽子

☎小島京子

先生は今の私よりお若かったのかもしれないと思ひ、穏やかな微笑みで講義して下さったお姿が、もう遠い昔日の事なのだ改めて感じさせられましたけれど、静かな海のようなお人柄は年輪を重ねられてさらに深く、温かさを増しておられました。恩師の多くは隠退され、あるいは既に彼岸の方となられ、淋しいこの頃ですが、先生には又お元気を回復され、これからは又お元気を回復して下さいよう、お祈りしております。

(東儀千鶴子)

### 10周年を迎えた、食物学科同窓会

食物学科で学んだ同窓生がタテの連絡をつけようと名簿の整備を中心として組んだのは十年前のことです。その後、新聞型式の会報を年一回、名簿(クラス別と地域別名簿)は、四年に一回発行することにしました。

現在、卒業生総数二〇〇人(短大六三六六・大学五六一人)、県内在住者は五六四人(四七%)です。会費は、会計年度二ケ年で二千円。総会を二年に一回開催して、セレモニーと食物学科にふさわしい記念行事を行っています。又、地域別名簿をもとに、地区会を開き、居住地域で会員の交流と社会活動への参加を

### 国文科

#### その後の動き

また若葉薫る春が巡って参りました。同窓生の皆様、お元気でいらっしやいますか。

昨年度は、国文科として具体的に第一歩を踏み出した年でした。懐しい横山先生、井上先生、原口先生、関森先生をお招きしての国文科同窓会発会式には、夏休みも終わるあわただしい時期にもかかわらず、約七十名という多数の参会者を得て、宴

を盛り上げていただきましたこと、役員一同、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

その後、反省会を持ちまして、会の内容、準備、運営、アンケートまとめ、今後への課題等検討させていただきました。特にアンケートによる皆様の声は大切に受け止めて、目下機関紙作成に力を入れています。皆様からは是非近況等お寄せいただき、当面は会員同志の連携を深めたり、恩師と会員を結ぶパイプ役となったりすることに目標を置いて発行していきたいと考えています。

国文科同窓会は今、おぼつかないながらも二歩目を歩もうとしています。しかしこれも、皆様のお力添えで、実のある確かな歩みとなる時もあるでしょう。尚、平成二年度には国文科の第二回同窓会総会が実現できるよう努力していきたいと思っております。

(長屋梅子)

#### ●短大食物科五回卒

小坂弘子さん

岩手県二戸市議に初当選!!

古参、強豪の候補に混って三位当選の快挙です。地域の期待を担って地元の新聞は「東北のジャンヌ・ダーク」と報じています。

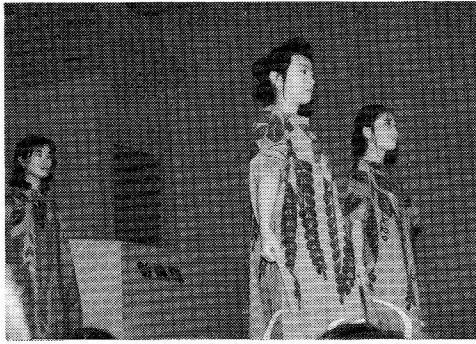
益々のご活躍を祈ります。

(岩本陽子)

### 被服科

## 大学祭での最終章

県立三大学統合となり、今年度が最後となった被服科三年在籍の三十二名によるファッションショーが、大学祭で催され多くの学生、卒業生一般の方達が観賞、「彩繡翔」のキヤッチフレーズで新聞、テレビ等で話題をよんだだけに、三回とも立見が出るほどの盛況、すばらしい演出構成で好評を博しました。



華麗にくりひろげられたファッションショー

デザイン、製作、モデルと全員が総力を結集し、最後の「ときめきのハッピーウェディング」ではみんな涙、涙でまさに最終章を飾るにふさわしく感動しました。

また、宇崎竜童氏の作詞、作曲による清水「港かっぱれ」のコスチュ

ームのデザインを、アルゼンチンからの留学生、石亀ミルタ百合子さんが担当し、今年もまた清水商工会議所の依頼により、被服科最後の学生となった全員で、従来のお祭りのイメージを越えた一風変わったコスチュームが発表されるとの事、後輩の活躍に大きな拍手を送ります。

### 総会だより

六十三年六月五日(日)恒例のおとり会総会が開かれました。

足の便がいい所と云う事で市内の鷹匠会館が選ばれました。

当日は県立大学教授の金 兩基先生の講演が企画され、演目は「異文化との出会い」学長をはじめとし大勢の県立女子大の先生方、又すでに退官なされた先生方もご出席され、百二十名余の同窓生共々熱心に耳をかたむけていらっしゃいました。

検討委員会の岩本陽子様から一年の経過についての報告もありました。



★ 今年は六月四日(日)に新装なった県立大学の講堂で開かれます。

毎年一生懸命企画して下さいる当番幹事さんの、労をねぎらう意味でも、又すばらしいキャンパスの見学をかねて、初夏の一日大勢の方々が出席されることを期待しています。

(別紙案内あり)

### 同窓会運営基金 募集について

(1) 同窓会の運営基金一口二千元として、趣意書と振込用紙を同窓会会報と共に送る。

(2) 基金の募集は期限なしとし、振込人名は毎年の会報に記載し、領収書にかえる。

平成元年六月一日より受付開始、総会の折りには当日受付けを設ける。お一人何口でも、何回でもできる限り多くのご協力を期待して、振込用紙は毎年会報に同封する。

(詳細は別紙参照)

### おとり会会員名簿が新しくなりました

昨年総会の折に多数お買い求めいただきましたが、遠方の方も左記までハガキでお申込み下されば郵送いたしますので奮ってお買い求め下さい。利益は会の貴重な収入源です。

本年も総会の折、販売の予定。申込先

佐藤容子(短国 一〇回生)

代金 二千元(送料込み)

名簿郵送時に代金の払込用紙を同封いたします。

また、年度変りで転勤なされた方が結婚で住所、氏名等変更のあった

方は、ご面倒でも必ず届出をして下さい。お友達の住所、氏名の変更をご存じの方は念のため一報下されば助かります。経費節減にご協力を。

### 追悼 記念歌集の出版

六十二年九月五日にご逝去された高原博先生が、長年したためてられた沢山の作品を集大成したものが今年九月のご命日に合わせて出版されます。

是非、お手許の愛読書の一冊にお仲間入りさせてはいかがでしょうか。

### 女子大関係 出版案内

歌集『草の快楽』 高嶋健一

『良寛私考』 横山 英

『難解季語辞典』 関森勝夫

『子育て学』

親を創る「子育て」の知恵

静岡女子大学  
婦人教育推進委員会

『静岡女子短期大学十六年誌』

1500円

1800円

1600円

2500円

4500円